

平成28年度フォローアップ研修の説明ポイント (実務向上研修)

1. 政治資金監査の質の向上について

～登録政治資金監査人に対する指導・助言の実施等について～

政治資金監査の質の向上に係る取組（登録政治資金監査人に対する個別の指導・助言）結果について説明。

◆ 平成26年分の収支報告書（定期分）に係る政治資金監査における取組結果

- 個別の指導・助言の対象とした登録政治資金監査人に対して、文書により注意喚起を行った。
- 個別の指導・助言の取組は、平成27年分の収支報告書（定期分）に係る政治資金監査を対象とした取組についても、継続して行うこととした。

2. 政治資金監査に関する具体的な指針（政治資金監査マニュアル）の改定について

政治資金監査マニュアルの改定について解説。

◆ 改定概要

- 平成27年10月に行われた業務制限の範囲に関する政治資金規正法施行規則の一部改正の反映※など、所要の改定を行った。

※ 従前の業務制限の範囲に加えて、政治資金監査を受けることとなる収支報告書に係る年の最初の日から当該政治資金監査の最初の日の前日までの期間に国会議員関係政治団体の代表者、会計責任者又は会計責任者の職務代行者であった者は、当該国会議員関係政治団体の政治資金監査を行うことはできないとするもの（平成28年1月1日施行）。

3. 政治資金監査に関するQ&Aの改定について

政治資金監査に関するQ&Aの改定について解説。

◆ 改定概要

- 平成27年7月以降に改定・追加されたQ&Aについて説明する。

4. 政治資金監査のポイント

政治資金監査の実施及び政治資金監査報告書の作成のポイントについて、「政治資金監査チェックリスト」及び「政治資金監査報告書チェックリスト」に基づき、具体の様式例を掲げ、「政治資金監査の質の向上に係る取組結果」において見受けられた参考事例を踏まえながら、特に留意すべき点等を解説。

- (1) 政治資金監査の具体的な方法等
- (2) 政治資金監査の実施のポイント
- (3) 政治資金監査報告書の作成のポイント

5. 演習問題

政治資金監査の実施及び政治資金監査報告書の作成に当たり、誤りやすい事例や留意すべき点等を演習問題を使って解説。

◆ 主な設問

- 領収書等に該当するものについて
- 会計帳簿の支出の状況の確認について
- 具体の様式例による事例演習

6. 参考資料

- (1) 平成26年分政治資金収支報告の概要
- (2) 平成26年分収支報告に係る政治資金監査報告書の概要
- (3) 会計帳簿・収支報告書作成ソフト
- (4) 政治資金適正化委員会ホームページ